

# J R関西本線（加茂以東）沿線地域公共交通活性化協議会 開催結果（第31回）

## 1. 日 時

令和6年5月7日（火） 15時15分から17時20分まで

## 2. 場 所

天然わかさぎ温泉 笠置いこいの館 2F

## 3. 出席者

委員15名（うち代理2名）、オブザーバー5名

## 4. 当日資料

別紙のとおり

## 5. 議 題

- ・議題第1号 相楽東部広域バスの利用状況について（報告）
- ・議題第2号 相楽東部広域バスの運行計画について（協議） ⇒次回まで保留
- ・議題第3号 令和6年度事業計画（案）について（協議） ⇒承認
- ・議題第4号 令和6年度収支予算（案）について（協議） ⇒承認

## 6. 主な内容・意見

### 〈議題第1号 相楽東部広域バスの利用状況について〉

○ 特に意見なし。

### 〈議題第2号 相楽東部広域バスの運行計画について〉

（意見等）

- 運行ダイヤを見直すにあたっては、通勤および通学で利用する人に対しては丁寧な対応をしなければいけない。
- 定期的に使う人と、週末に利用される域外の利用者に対しての広報についても工夫をしてほしい。
- 今回見直す各時間帯の運行の便ごとに、どのような利用需要を見込んでいるのか、運行する便ごとにデータで分析して示すべきである。
- 午前中に運行を集約する案は、高齢者の利用があれば良いこと。通勤も片方だけになるのも問題ないが、何時ごろに帰ってくるのかの調査が欲しい。
- 日曜日に6時発で乗る人はいるのか。いるのであればどんな人なのか。
- 3町村の規模から、町村内の高校生がどこの高校に通っているのか把握できるはずなので、調査するべきである。
- 特に今の中学3年生の動向について、どこの高校に通う子が多いのか、広域バスを使った場合、どの便に乗車すれば何時に高校へ通学できるのかを調べるべきである。
- 運行計画については、事務局と会長で事前に協議したうえで、なるべく早く成案を作成し、次回協議会で確定・承認となるよう進めたい。

### 〈議題第3号 令和6年度事業計画（案）について〉

（意見等）

- デマンド交通を3町村でバラバラに行うのはもったいない。

- 予約システムのオペレートも1人で事足りるところ、3倍かかるなど面倒。
- グーグルでデマンド交通は表示されない。GTFSを活用するには、専用のアプリが必要。
- 循環バスの一般利用は、あくまでも実証実験。町外の利用促進について、町内で告知しても意味があるのか。
- 町外の利用が増えすぎても困るということであれば、広報の方法にも工夫が必要で観光地と合わせて周知するなど、やり方はある。

#### 〈議題第4号 令和6年度収支予算（案）について〉

（意見等）

- 予備費・繰越金の額はどうなっているのか。

（事務局回答）

- 決算認定が未了のため、繰越金が確定していない状態である。繰越金額の確定後、予備費で調整する予定。

#### 〈次回協議会の日程について〉

（意見等）

- ダイヤ改正の確定とフィーダー補助の計画認定は、6月末までに協議会での承認が必要。また、和束町の和束木津線の幹線補助に係る計画認定の案件もあるため、次回協議会は、6/25（火）の開催を予定しており、時間は別途案内する。